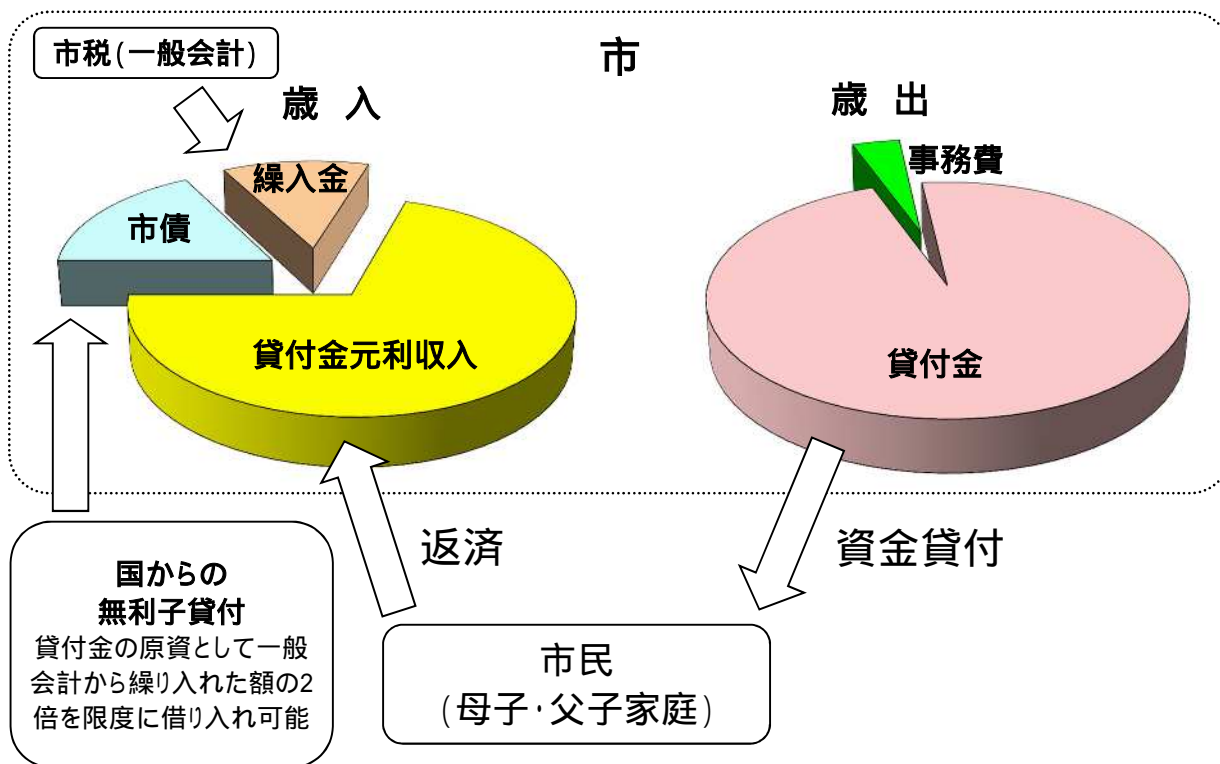


母子・父子福祉資金特別会計



貸付対象

母子及び父子家庭

貸付予定件数 382件(うち母子359件、父子23件)

貸付金(12、13種類)

区分	対象者	内容	限度額	据置期間	償還期限
事業開始資金	母・父	事業開始に必要な設備費等	285万円	1年	7年以内
事業継続資金	母・父	事業継続に必要な商品等購入費	143万円	6か月	7年以内
技能習得資金	母・父	就職に必要な技能習得のための授業料等	月額6.8万円	1年	20年以内
修業資金	児童等	児童等が就職に必要な技能習得のための授業料等	月額6.8万円	1年	20年以内
就職支度資金	母・父・児童	就職に必要な被服等購入費	10万円	1年	6年以内
医療介護資金	母・父・児童	医療、介護保険によるサービスを受けるための資金	34～50万円	6か月	5年以内
生活資金	母・父	技能習得・失業等の期間中、生活を維持するための資金	月額6.9～14.1万円	6か月	5～20年以内
住宅資金	母・父	住宅の建設、購入、増改築等に必要な資金	150万円	6か月	6年以内
転宅資金	母・父	転宅に必要な敷金・前家賃・運送代	26万円	6か月	3年以内
結婚資金	児童等	児童等の婚姻に必要な資金	30万円	6か月	5年以内
修学資金	児童等	児童等が高校、短大、大学、大学院等で修学するための授業料等	月額1.8～18.3万円	6か月	20年以内
就学支度資金	児童等	児童等が高校、短大、大学、大学院等に入学するための入学金等	4.06～59万円	6か月	20年以内
(新) 臨時児童扶養資金(仮称)(平成31年度(2019)限り)	母・父	児童扶養手当の支給回数に見直しによる支給制限の適用期間の変更に伴い、増額分の支給時期が従来の12月から平成32年(2020)1月となる受給者の生活への影響を考慮した資金	限度額等は未定 (母子及び父子並びに寡婦福祉法施行令の改正による)		

限度額は主な額を記載。また、上記の表中における児童等とは、配偶者のない女子又は男子に扶養されている20歳未満の子及び、同時に扶養されている20歳以上の子

歳入

(単位 千円)

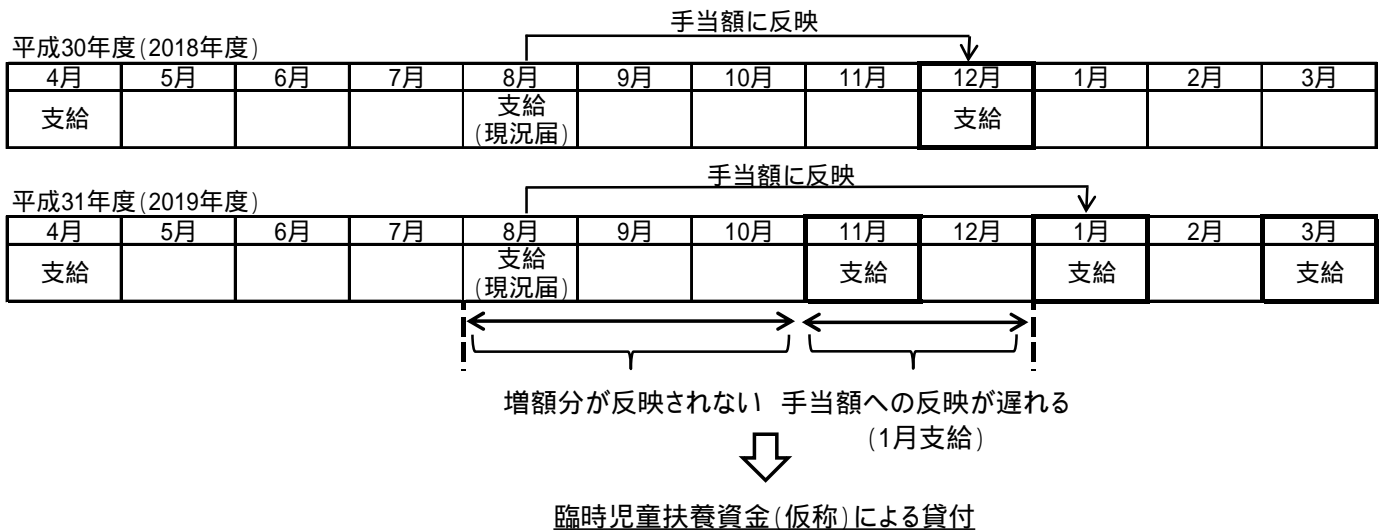
款	31年度(2019)	30年度(2018)	増減	増減率(%)
1 繰入金	22,514	50,106	27,592	55.1
2 繰越金	1	1	0	0.0
3 諸収入	105,940	107,296	1,356	1.3
4 市債	27,700		27,700	皆増
計	156,155	157,403	1,248	0.8

歳出

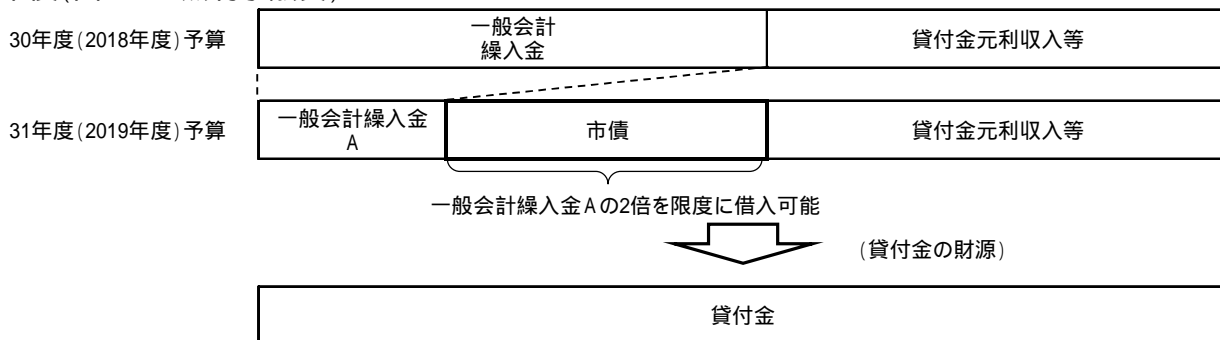
(単位 千円)

款	31年度(2019)	30年度(2018)	増減	増減率(%)	31年度(2019) 予算額の財源内訳			
					市債	一般会計繰入金	その他	
1 母子・父子福祉資金貸付事業費	156,155	157,403	1,248	0.8	27,700	22,514	105,941	
計	156,155	157,403	1,248	0.8	27,700	22,514	105,941	

< (新) 児童扶養手当制度見直しによる新たな貸付資金(臨時児童扶養資金(仮称))の創設 >



< 市債(国からの無利子融資)について >



母子・父子特会の決算剰余金が、過去3か年の貸付額平均の1.7倍を超えた場合、国に償還しなければならない

歳出

(単位 千円)

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略	-	予算科目	1	1	1	子ども家庭部子育て支援課
事務事業名	母子・父子福祉資金貸付事業事務費								説明書ページ	487
	事業費	市債	一般会計繰入金		その他					
予算	31年度(2019)	8,374		8,373		1				
	30年度(2018)	9,327		9,326		1				
	対前年	953		953		0				
29年度(2017)決算	7,582		7,582							
	事業費+職員費	職員費	嘱託員		臨時職員		~の計			
31年度(2019)	12,274	0.5人	3,900	1人	2,835		6,735			
30年度(2018)	13,227	0.5人	3,900	1人	2,832		6,732			

母子・父子福祉資金の貸付及び償還に係る事務を行う。

主な経費

母子・父子福祉資金事務専門員報酬・共済費	1人	2,835
貸付決定通知等郵送料		602
母子・父子福祉資金貸付システム改修委託料		4,320

[事業効果]

・ 母子・父子福祉資金の貸付事務の効率化

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略	-	予算科目	1	1	2	子ども家庭部子育て支援課
事務事業名	母子・父子福祉資金貸付金								説明書ページ	487
	事業費	市債	一般会計繰入金		その他					
予算	31年度(2019)	147,781	27,700	14,141		105,940				
	30年度(2018)	148,076		40,780		107,296				
	対前年	295	27,700	26,639		1,356				
29年度(2017)決算	130,301		23,649		106,652					
	事業費+職員費	職員費	嘱託員		臨時職員		~の計			
31年度(2019)	162,601	1.9人	14,820				14,820			
30年度(2018)	162,896	1.9人	14,820				14,820			

母子家庭の母又は父子家庭の父等の生活の安定と向上のため、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、母子・父子福祉資金の貸付を行う。

母子福祉資金貸付金	137,612
貸付予定件数	359件
父子福祉資金貸付金	10,169
貸付予定件数	23件

[事業効果]

・ 母子家庭の母又は父子家庭の父等の生活の安定と向上